

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院心臓血管外科に手術目的入院され、リハビリテーション評価を実施させて頂いた患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、倫理審査委員会で承認され、高槻病院院長の研究実施許可を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

心臓血管外科術後患者の食事摂取量が術後回復過程に与える影響

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科 理学療法士 服部 芳和

3. 研究の目的

近年高齢化に伴い心臓血管外科領域においても高齢者の需要が高まっており、退院後の身体機能はその後の有害事象を予測すると報告されている。手術前の栄養状態は術後の機能回復や長期生存率に影響を及ぼすという報告は数多くされているが、開胸術後の食事摂取量がその後の回復過程に与える影響を検討した報告はされていない。よって本研究の目的は心臓血管外科術後患者の食事摂取量が術後回復過程に与える影響を検討することである。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

心臓血管外科術後の患者さんで、西暦 2019 年 4 月 1 日から西暦 2023 年 3 月 31 日までの期間中に、リハビリテーションを受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、年齢、性別、身長、体重、クリニカルフレイルスコア、既往歴、術前心エコー、術式、手術情報、術後人工呼吸器管理時間、術前後の握力・大腿四頭筋筋力・SPPB・体組成評価 (InBody)、血液生化学検査、リハビリテーション進捗、術後の食事摂取量、術後合併症、術後 ICU 在室日数・在院日数、転帰先に関する情報です。

(3) 方法

電子カルテから上記の調査項目を抽出します。症例集積後、様々な仮説に対する統計的評価を検討します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被るこ

とは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

該当なし

8. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曽部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科 理学療法士 服部 芳和

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834

E-mail : hattori.yoshikazu@aijinkai-group.com